

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	進行卵巣癌に対する腫瘍減量術時の左横隔膜処置後に発生する遅発性左横隔膜ヘルニアの後方視的検討		
1. 研究の目的と方法	進行卵巣癌における腫瘍減量術では時に横隔膜の腹膜切除や横隔膜の部分的全層切除が必要となります。こうした手技を行った患者さんに遅発性左横隔膜ヘルニア（横隔膜に開いた穴に胃が挟まってしまう状態）が稀に発生することがあります。当院で手術を受けた患者さんの中で遅発性左横隔膜ヘルニアが発生した方の割合やその臨床経過を調べ、予防方法についても検討します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 9 月 30 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	東京慈恵会医科大学附属柏病院にて、2012 年 1 月 1 日～2026 年 6 月 30 日の間に卵巣癌に対する左横隔膜の腹膜切除や左横隔膜の部分的全層切除を受けた 18 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）、術式、臨床経過	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座
		氏名	矢内原臨
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 横須幸太	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。		

【問い合わせ先】	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 研究責任者：教授 矢内原 臨（やないはら のぞむ） 窓口担当者：東京慈恵会医科大学附属柏病院 助教 横須 幸太（よこす こうた） 電話番号：04-7164-1111（内線 3521） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00
----------	---

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。